

2025年度 千葉代協 第1回教育委員会

日時：2025年5月20日（火）15：00～17：00

開催方法：Zoom

司会：積田淳

／ 書記：積田淳

議事録作成：積田淳

(敬省略)

氏名	役職	支部	代理店名	代理出席等	事前	出欠
東 正己	会長	千葉	(株) よつば		○	○
積田 淳	教育委員長	京葉	専保		○	○
菅野 亘	副委員長	市原	東海コンサル(株)		○	○
丹羽 政貴	委員	千葉	有限会社 R & B		○	○
阪中 昌司	委員	木更津	株式会社 大鳥ほけん		○	○
間立 徹	委員	安房	リスクマネジメント(株)		○	欠
矢野 良多	委員	茂原	(有)トラスト保険センター		○	○
岡部 成行	委員	東葛	有限会社 岡部		○	○
倉富 宗久	委員	北総	(有)MS 総合保険		○	○
宮内 晴生	委員	銚子	安田総合保険		○	○

○は委員会参加・×は代理出席等

【今回の議題】

- ① 日本代協報告（教育委員会）
- ② 日本代協アカデミーネットチャンネル登録利用の推進
- ③ 2025年度 コンサルティングコースセミナー運営
- ④ 千葉代協セミナー検討
- ⑤ その他・ご意見等
- ⑥ 次回の教育委員会日程

総評

【挨拶】 会長挨拶 （東正己会長）

5月28日に開催される千葉代協通常総会の記念セミナーは日本代協組織委員長の藤山裕介氏にお越しいただき講師としてお話しいただく。代協を良く知る方から代協の歴史を根幹からお話しいただく。

日本代協アカデミーの必要性として、昨年の有識者会議ワーキンググループが出てこれから本格化していく

第三者評価制度が求められる、情報を見逃さないようにしていただきたい

これも良い機会である。代協会員は5年後10年後に代協に加入していて良かったと思っていただきたい

議題① 日本代協（教育委員会）

●日本代協教育委員会

〔報告〕※別添、日本代協 2025 年度第一回教育委員会議事録参照

「各社別問題の制作」

・4月24日（金）日本代協事務局にてアカデミーコンテンツPT会議を開催。システム運営の日企（砂生さま）と個社別問題と各社混合問題の原文作成を行っているニュートン社（久松さま、山内さま）も参加。原文の間違ひの多さでコンテンツPTの修正作業に大変労力が掛かっている点について協議。問題文の確認連携について効率化を検討。今後のコンテンツ

PTミーティングには可能な限りで日企さまとニュートンさまの参加もいただく。

「代協独自のコンテンツ制作」

・5月中に生保販売推進動画のリリース予定（講師：土方信太郎氏、チャンネル登録者数5万人超の保険学習向け YouTube、元栃木県代協会員 教育委員長）、今後はおすすめコンテンツとして全国の代協会員に案内を発信する。発信後に各ブロック教育委員会からもアカデミーの利用推進と動画の利用をPR。※都道府県代協で各会員に情報は発信する

- ・石川地震の被災代理店の取材VTR動画制作中
- ・NISA と保険の関係性に関する動画制作中
- ・保険業法に関する動画（講師：吉田弁護士）
- ・代協の各委員会と連携した学習コンテンツ（企画環境委員会、CSR委員会と協議中）

「損害保険大学課程コンサルティングコース問題制作」

- ・2026年度のコンサルティングコーステキスト作成に関して内容の検討
（テキストカリキュラムPT）

議題② 日本代協アカデミーネットチャンネル登録利用の推進 15:15～15:55（20分）

〔協議〕

- ・日本代協アカデミー普及取組み検討

現在、日本代協教育委員会で制作中の新コンテンツのPRと並行してアカデミーの魅力と必要性を伝える

→5月19日にリリースされた生保販売推進動画（講師：土方信太郎氏）の情報提供を千葉代協教育委員会メールマガジンで配信するので情宣をする

→今後も日本代協教育委員会で代協独自のコンテンツリリースに向けて制作中なのでリリース後には会員へ情報発信を行なう

- ・アカデミーのコンテンツ情報を抜粋して千葉代協の会員へ情報提供

輪番でアカデミーおすすめコンテンツを選抜してメールマガジン配信

→教育委員会（委員）の中でアカデミーを導入している代理店で好取組みを上げていただく

議題③ 2025年度 コンサルティングコースセミナー運営

[協議]

- ・ 2025年度 一回目セミナー日程確認と運営スタッフの選出
- 2025年度は受講生が大幅に増えてルーム数の増加を予定している
- 8月19日 (運営責任者：積田淳)
- (スタッフ：宮内委員) (スタッフ：倉富委員) (スタッフ：矢野委員)

議題④ 千葉代協セミナー検討

[報告]

- ・ 2025年度の千葉代協セミナーの予算は例年よりも削減されて25万円とされる(5月28日の通常総会で決定見込み)であるので運営方法として費用を抑えた企画を検討することになる。

[協議]

- ・ 日程：10月頃 または千葉代協70周年式典記念セミナーに共催として実施するならば2月13日(金)に開催
- ・ テーマの検討：(例) 過去から近年に発生した自然災害から被災した経験から学ぶ教訓
2022年度千葉代協通常総会記念セミナーで自然災害により甚大な被害をうけた千葉代協各支部からパネラーを招待してディスカッションを実施した。あれから3年が経過してもその間に災害は後を追う訪れている。今後もいつ訪れてもおかしくはない自然災害に対して千葉代協会員が手を取り合い、苦しい思いを繰り返さないためにも再び意見交換の場を考える。
- ・ 開催方法：リアル、パネルディスカッション
- ・ 会場：経費削減のため公共の施設等の利用を検討(千葉市近郊) または2月13日に開催される千葉代協70周年式典記念セミナーとして実施する場合はホテルグリーンタワー幕張
- ・ 情報交換会：会場近隣の飲食店等(収容規模として最低50名程度が収容可能な店舗)
または2月13日に開催される千葉代協70周年式典記念セミナーとして実施する場合はホテルグリーンタワー幕張
- ・ 千葉代協70周年式典記念セミナーと共催の可否は6月19日の70周年式典実行委員会で協議の結果次第

●役割分担 ※各役割の報告期限が必要

会場の候補選定：後日確認

飲食店の候補選定：後日確認

パネラー候補者選定：各支部に持ち帰りパネラー候補者選定になる。次回の教育委員会で報告
※過去から近年に発生した災害地域(支部)から

●予算案 ※千葉代協セミナーとして単独で実施する場合

- ・会場費 60,000円
 - ・情報交換会補助 150,000円
 - ・パネラー出演料 20,000円 ※4,000円×5名(未定)
 - ・補助費 20,000円
- (合計250,000円)

議題⑥ その他、ご意見等

[報告事項]

(今年度の予定)

- ・千葉代協70周年式典 2月13日(ホテルグリーンタワー幕張)

・(東会長から)これから独自教育としてアカデミーの利用がポイントでもある。管理態勢はどうしているかが問われる。それを踏まえてこの先の2年後にどれだけ利用ができているかであるがまずは利用をしていくことが必要である。代理店の独自教育を積み重ねるためにも今から取り組み2年後3年後に管理態勢について答えられることが大切。

議題⑦ 次回の教育委員会開催日程

日時: 6月下旬 ※後日、候補日選定の上で決定

場所: WEB

教育委員会定例会議 終了